

京都文化プロジェクト

花ひらく 町衆文化

近世京都のすがた



2021.

6.5(土) ~ 7.25(日)

休館日: 月曜日 開室時間: 10時~18時 金曜日は19時30分まで(※入場はそれぞれ30分前まで)

主催: 京都府、京都文化博物館

鴨川納涼園屏風(部分) 京都府(当館管理)



THE MUSEUM OF KYOTO

京都文化博物館

〒604-8183 京都市中京区三条高倉

TEL.075-222-0888 FAX.075-222-0889

www.bunpaku.or.jp

京都文化プロジェクト 誓願寺門前図屏風 修理完了記念

花ひらく町衆文化

近世京都のすがた

当館が所蔵する岩佐又兵衛筆「誓願寺門前図屏風」は、国宝「洛中洛外図屏風」と共に又兵衛作の都市風俗画の重要作例として認識されています。当館では、二〇一五年から当該作品の解体修理を行い、このほど無事に完成を迎えることができました。本展はこの機会を捉え、新たに修理が加えられた誓願寺門前図屏風を展示し、その魅力に迫ります。またあわせて、この屏風が描かれた江戸時代の京都に焦点をあて、近世都市京都とそこに息づく人々の姿を豊富な資料から考えます。



岩佐又兵衛筆 誓願寺門前図屏風 17世紀 《京都文化博物館蔵》



谷口香鶴 出町柳農婦 明治時代 19世紀 京都府蔵(京都文化博物館管理)



刀 銘加州住藤原国 江戸時代 17世紀 京都府蔵(京都文化博物館管理)



鈴御門の受て罹災した磁器 江戸時代 17世紀～19世紀 (京都文化博物館蔵)

【関連イベント】

[シンポジウム]

誓願寺門前図屏風の新たな魅力

—修理から何が見えてきたか—

日時：7月17日(土) 午前10時30分～12時

講師：岡 岩太郎氏(株式会社 岡墨光堂 代表取締役)

「誓願寺門前図屏風を修理して」

筒井 忠仁氏(京都大学文学部 准教授)

「みえてきた誓願寺門前図屏風の風景」

場所：京都文化博物館3階フィルムシアター(定員:100名)

無料：ただし展覧会入場券(半券可)が必要です。



申込先着順。往復はがきに住所、氏名(返信面にも)、電話番号、希望イベント名を明記し、京都文化博物館内「花ひらく町衆文化(シンポジウム)」係へ、または京都文化博物館ホームページ「特別展」イベント申込フォームからお申込みください。

京・笑いの会協賛

落語会 笑いと町衆文化

日時：7月11日(日) 午後2時～〈出演者〉桂 三風、笑福亭円笑 ほか

7月17日(土) 午後2時～〈出演者〉笑福亭円笑、桂 春若 ほか

7月18日(日) 午後2時～〈出演者〉桂 三風、桂 小文枝 ほか

場所：京都文化博物館6階(定員:各日150名)

※6階会場は和室です。靴を脱いで椅子に着席いただきます。

入場券：花ひらく町衆文化展覧会付き入場券 2,500円

落語会入場券 1,500円

※入場券は座席指定(席は選べません)。

※入場券にはろうじ店舗で当日のみ使用できる1,000円のお食事券・お買い物券がついています。

※お席に空きがある場合は午後1時より落語会入場券を販売します。

販売：ローソンチケット(Lコード:51385)

入場料(税込)

一般・大高生 1,000円(800円)

中学生以下 無料

※()は20名以上の団体料金

入場券販売所 京都文化博物館

※上記料金が3階・2階総合展示室、3階フィルムシアター

もご覧いただけます(催事により有料の場合があります)。

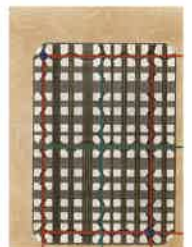
※障がい者手帳等をご提示の方で付き添い1名は無料。

同時開催 会場：3階総合展示室

さまよえる絵筆

—東京・京都 戦時下の前衛画家たち

東京と京都、ふたつの都市を拠点に活躍した前衛画家たち。日中戦争から太平洋戦争へと突き進む中で、彼らの表現の自由は次第に制限されていきます。困難な時代状況下で、さまよいながらも絵筆を止めることは無かった巖谷小波や松本竣介、福沢一郎、北脇昇や小牧源太郎らの描いた作品と当時の資料から、戦時下における前衛絵画の一断面をたどります。



北脇昇《非習俗の相称構造(窓)》 1939年 東京国立近代美術館蔵



小牧源太郎《壁画(十一面観音像)》 1943年 京都市美術館蔵



巖谷小波《仏と少年》 1936年 板橋区立美術館蔵



地下鉄「烏丸御池駅」下車5番出口から三条通りを東へ徒歩3分
阪急「烏丸駅」下車16番出口から高倉通りを北へ徒歩7分
京阪「三条駅」下車6番出口から三条通りを西へ徒歩15分
JR・近鉄「京都駅」から地下鉄へ
市バス「堀町御池」下車徒歩2分

THE MUSEUM OF KYOTO 京都文化博物館
TEL.075-8183 京都市中京区三条高倉
TEL.075-222-0888 FAX.075-222-0889
www.bunpaku.or.jp

新型コロナウイルス 感染防止対策

- 展示室内の混雑状況により入場を一時的に制限する場合があります。
- 発熱や咳など風邪のような症状がある方は来館をお控えください。
- 展示室内の会話はできるかぎりお控えください。

※新型コロナウイルス感染症予防のため、掲載内容に変更が生じる場合があります。最新情報は博物館公式ホームページでご確認ください。